

三瑞だより

令和6年度10月号
荒川区立第三瑞光小学校
校長 水野 美津子
発行 令和6年9月30日

実りの多い秋

校長 水野 美津子

季節ごとに風景の移り変わりを感じる毎日の自転車通勤、つい最近まで朝日を真正面から浴び、学校に着くと汗だくになっていたのに、朝晩は、長袖を羽織らないと寒く、虫の音がどこからか聞こえる中自転車を漕いでいると、秋の訪れを感じます。

9月9日、4年生～6年生が、ピアノ、オーボエ演奏、テノールの歌声と音楽家を招き、生の演奏を聴きました。目の前で聴く迫力ある演奏は子供たちの心に響いたことでしょう。体育館から出てきた子供たちの顔がとても穏やかでした。

9月18日～20日、5年生が清里移動教室に行きました。自然を満喫した3日間でした。予定していた飯盛山登山は、天候が心配され中止となり、清泉寮の周りをハイキング。見晴台から見る富士山やハケ岳の山々は絶景でした。滝沢牧場では、乗馬や牛・やぎのえさやりなどの体験をし、子供たちは、目の前で見る馬や牛の大きさに驚いていました。火を囲んでゲームやダンスを楽しんだキャンプファイヤー、最後はみんなで肩を組み歌い、友情を深めました。友達と協力して生活し、どこでもお世話になった方々に挨拶できる素敵な子供たちの姿を見ることができました。

学校では様々な体験活動が行われています。小学校の頃に様々な体験活動の機会に恵まれた子供は高校生の頃の自尊感情などが高くなる傾向が見られることが、文科省の調査で分かりました。何をするにもよい季節、一人一人の感性や感受性がより一層、豊かに成長していく実りの多い秋となりますように教育活動をすすめてまいります。



9月の学校生活の様子

《4年生荒川環境・星空教室》

第4学年 担任

9/2(火)、4年生は荒川リサイクルセンターとゆいの森荒川で星の学習をしました。

リサイクルセンターでは、実際にごみ収集車にごみを入れる体験をさせていただいたり工場で働いている姿を実際に見たり聞くことができ、たくさんのことを学ぶことができました。自分たちにできることは何か考えるきっかけとなりました。

ゆいの森荒川では、星について学習しました。用意してくださった本を夢中になって読んでいた子供の姿が見られました。

《三瑞ランド》

代表委員会担当

9/26(木)に、開校記念をお祝いして「三瑞ランド」が行われました。「協力してレベルアップ! たくさんの思い出をつくろう」をスローガンに、各学級で準備してきました。当日は、1・3年、2・4年、5・6年のペア学年でお店を出し合いました。魚釣りや迷路、ピンポン玉を使ったゲームなど、ゲーム内容を工夫していました。タブレットパソコンを使ったり、ゴミが出ないように準備したり、各学級で工夫を凝らしたお店がたくさんありました。三瑞ランドを通して培った団結力を今後の学校生活にも生かしていきます。